

故郷はワイン用葡萄の栽培好適地 ゼロからのワイン造りが地域を動かす

楠わいなりー株式会社

<事業者の概要>

- ・所在地 : 長野県須坂市
- ・代表者 : 代表取締役 楠 茂幸
- ・取組内容 : 農産物の生産、加工、直売
- ・売上高 : 3,100万円 (H26)
- ・雇用者数 : 13名 (非常勤を含む) (H26)
- ・URL : <http://http://www.kusunokiwinery.com/>



楠 代表

【取り組むに至った経緯】

- ワイナリーの開設を目指して脱サラし、豪州アデレードの大学院で葡萄栽培とワイン醸造を学ぶ。
- ワイン用葡萄の栽培好適地である須坂市の就農者支援制度を活用して営農を開始した。

【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- 資金調達と人気葡萄品種の栽培面積の拡大
→出資者を募集するとともに、スーパーL資金や須坂市の補助事業を活用した。
- 売上向上のためのワインの高品質化等
→ワインの高品質化と多様な商品製造のため、製造設備を導入した。

【取組の効果】

- 売上高
800万円 (H21) → 3,100万円 (H26)
- 雇用者数
0名 (H21) → 13名 (H26)
(醸造・栽培、総務、直売所)
- 北信州で4つ目のワイナリーとして須坂市の観光PRに寄与

【今後の展望】

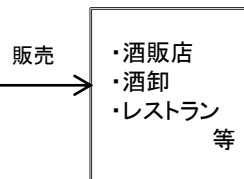
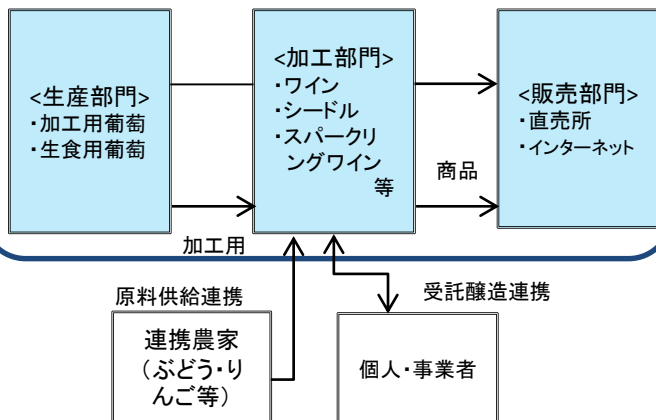
- 地元観光資源との連携で地域活性化を図る。
- さらなる高品質化と多様な商品の生産に取り組む。

楠わいなりー(株)

栽培好適地である須坂市で、ワイン用葡萄の栽培、醸造、直売、観光客誘致まで連携する体制を確立して地域を活性化したい！

豪州の大学院で葡萄栽培とワイン醸造について学ぶ

ワイナリーにショップを併設し、観光客を誘致



ワイナリー全景



ショップの様子